

## 契約当事者市町別の相談件数

平成28年度（平成28年4月～平成28年12月）

市町名	H28度件数	H27度件数	増減	対前年度比	市町名	H28度件数	H27度件数	増減	対前年度比
津市	357	416	-59	85.8%	朝日町	23	23	0	100.0%
四日市市	143	154	-11	92.9%	川越町	17	25	-8	68.0%
伊勢市	83	103	-20	80.6%	多気町	21	23	-2	91.3%
松阪市	182	205	-23	88.8%	明和町	37	39	-2	94.9%
桑名市	116	99	17	117.2%	大台町	12	10	2	120.0%
鈴鹿市	117	103	14	113.6%	玉城町	21	23	-2	91.3%
名張市	71	83	-12	85.5%	度会町	6	9	-3	66.7%
尾鷲市	18	14	4	128.6%	大紀町	12	13	-1	92.3%
亀山市	29	37	-8	78.4%	南伊勢町	23	19	4	121.1%
鳥羽市	20	21	-1	95.2%	紀北町	23	20	3	115.0%
熊野市	20	19	1	105.3%	御浜町	8	9	-1	88.9%
いなべ市	42	57	-15	73.7%	紀宝町	13	9	4	144.4%
志摩市	54	77	-23	70.1%					
伊賀市	97	106	-9	91.5%	県内不明	29	60	-31	48.3%
木曾岬町	1	8	-7	12.5%	県外・不明	63	76	-13	82.9%
東員町	38	37	1	102.7%					
菰野町	48	73	-25	65.8%	合計	1,744	1,970	-226	88.5%

相談件数は、県センターの所在地である津市が最も多く、続いて、松阪市、四日市市、鈴鹿市、桑名市の順になっています。

※消費生活苦情相談件数のみの集計です。